

せったん

第153号 2014年9月15日

発行 兵庫県保険医協会北摂・丹波支部
〒650-0024 神戸市中央区海岸通1-2-31
神戸フコク生命海岸通ビル5階
TEL078-393-1801(代) FAX 078-393-1802

北摂・丹波支部



第26回支部総会・記念講演を開催

2014年度の支部方針

会員のニーズに応じた企画と医療・介護改善の活動を

北摂・丹波支部は7月12日、三田市・キッピーモールで第26回支部総会を開催。総会・記念講演に29人が参加した。

総会議事では、13年度の活動まとめと14年度の活動方針案を森下順彦支部長が報告し、活動まとめと活動方針案は拍手をもって承認された。記念講演では「支払基金における審査の現状と査定・減点を減らすレセプト請求の留意点」をテーマに、全国社会保険診療報酬支払基金労働組合前中央執行委員長・南鉄雄氏が講演した。支部幹事の宮崎直之先生の感想文を掲載する。

《感想文》記念講演

納得がいかない査定

再審査請求が必要と実感

支払基金兵庫支部に約40年間勤務された演者ならでは、ホットな話題が提供された。

電子レセプトの普及率は、2012年10月の時点で医科全体では95%を超え、請求したデータはまず受付・事務点検、電子点数表、チェックマスタ、事前登録によるコンピュータチェックが行われるが、ここでの査定点数が年々増加している。

次にチェックされ色表示された項目を、職員が請求通りか査定対象かを判断し、

職員は実務研修等による審査能力の向上の取り組みにより、南氏によると「治療はできないが知識はある医師」が育成され、さらには2014年4月より評価制度の導入により、優秀者には報酬追加も検討されている。その後、審査委員の審査、審査委員会の決定を経て、保険者へとこの流れ

医療機関側の対策としては、増減点連絡書と再審査結果通知書の査定内容の検証を必ず行い、病名もれ等がないか病名の確認をすること。疑問のある査定には基金に照会すること。納得のいかないものは再審査請求をすること。過剰と思われる事例には病状詳細を加えること。以上が大切であると強調された。

【丹波市 宮崎 直之】

参加者の感想

・電話で支払基金に問い合わせることができると思わなかったです。
・査定の現状がよく分かって、勉強になりました。
・どうして査定されたのか分からないものは電話で確認できるとのことなので、してみたいと思います。問い合わせたりすると睨まれると本気で思っていました。

2014年度活動方針

- 1、医院経営問題等、会員のニーズに応じたテーマでの研究会・会員懇談会を開催する。
- 2、共済部と共催して、ライフプランセミナー「生前贈与を活用した相続対策」を開催する(9/27)。
- 3、家族・職員も一緒に楽しめる文化企画やレクリエーションを企画する。
- 4、院内感染対策研修会を継続開催する。
- 5、医療安全管理対策の一環として引き続き接遇研修会を開催する。
- 6、幹事会を毎月開催し、医療情勢や支部行事等について議論を深める。
- 7、新規開業医を中心に会員拡大をすすめて、未入会医療機関へも支部行事の案内等を行い入会を働きかける。
- 8、8回目となる市民対象の企画を行う。
- 9、ニュースを定期発行し内容の充実に努める。
- 10、「篠山市の医療をよくする会」に参加し、地域での医療・介護改善の活動に取り組む。

右.. 査定内容が分からなければ電話でお問い合わせをと語る南氏
左.. 熱心に聞き入る参加者



支部ニュースへの投稿を募集しています

支部ニュースへの投稿を募集しています。日常診療にかかわることや、主張、趣味のお話などお寄せください。

電話 078-393-1807/FAX 078-393-1802
e-mail sanda-a@doc-net.or.jp
担当：三田まで

《感想文》 接遇研修会

頭で理解するだけでなく
実際できるように

北摂・丹波支部は6月28日、三田市総合福祉保健センターで接遇研修会「これだけは押さえない! 患者接遇の基本」を開催。マネジメントコンサルタントの松田幸子氏を講師に、医師、歯科医師、スタッフら32人が参加した。おおいし歯科の柊つかさ氏の感想文を掲載する。



「体」でできるように目で笑うことを実践してみる参加者

できない動作をした後に、その言葉を教えていただきました。そのことによって、研修を聞きながら、自分の中で、できているつもりになって、実際はどうだったのだろうかと思う患者さんへの対応を振り返ることができました。その中の一つとして、相手を思いやること、「ホスピタリティ」が大切であることは理解していましたが、それを形にして、表現することがしっかりとできていなかったのではなにかと反省しました。その表現の中でも、笑顔だけではなく、その時の患者さんの気持ちに寄り添った表情や声のトーンを意識することの大切さも学びました。さらに、患者さんを不安な気持ちにさせないように、さまざまなか場面ごとの具体的な対応を実際にシミュレーションしながら教えていただき、頭の中でイメージをしながら聞くことができました。

この研修会で学ぶことができたことを「頭」で理解して終わるのではなく、今後意識しながら繰り返し練習していくことで「体」でできるようにしていきたいです。

【三田市・おおいし歯科
歯科助手 柊つかさ】

参加者の感想から

・日ごろマスクをしているので目は意識しているつもりですが、普通の時の笑顔というのはあまり考えていなかったもので、話しかけやすい雰囲気づくりを心がけようと思いました。

・初めて接遇の勉強をさせていただき、明日からすぐに実践できることをたくさん教えていただけ、とてもよかったです。病院に戻り、他の職員にも今日教えていただいたことを伝達し、職員全員の接遇が向上したら良いなと思います。ありがとうございました。



講師の松田幸子先生

今回、接遇研修会に参加させていただき、とても印象に残っているのが「頭で分かっていることと、体でできることは別」という言葉です。口頭でその言葉を聞き「確かに」と理解はできますが、講師の松田先生からは、まず、グーパー体操という、簡単そうにみえて、やってみるとなかなか

兵庫保険医協会 北摂・丹波支部
(共催・共済部) 開催せまる

ライフプランセミナーご案内

「生前贈与を活用した相続対策」

＜講師＞ 三井生命保険(株) アドバイザリーグループ

1級ファイナンシャル・プランニング技能士 服部 泰彦 氏

先生方もご承知の通り2015年1月1日以降に開始する相続から、遺産に係る基礎控除額が引き下げられ(5000万円→3000万円等)、一部相続税率が引き上げられます。この法改正を前に、生前贈与を活用した相続対策への関心にお応えするセミナーを開催します。ぜひ、ご参加ください。

日時 9月27日(土) 19時～20時30分

会場 キッピーモール6階 講座室(JR三田駅前)



※駐車券をお持ち下さい。
(3時間半の無料駐車券を発行いたします)

※お問い合わせは、078-393-1809・7
石本・三田(サンダ)まで

【FAX返信】(参加申込) 078-393-1802 宛

●9月27日(土)「ライフプランセミナー」に、 兵庫保険医協会 北摂・丹波支部 行
出席します ご本人・配偶者・その他 ()

医療機関名

お名前